

2021年度プログラム履修生

追加募集

【プログラムについて】

本プログラムは、日本がリードする人類共通の新課題「高齢社会問題」における、基盤的総合知の習得と、最前線でのフィールド体験を通して、自らの専門領域研究が、どのように高齢社会の諸課題と接続し得るのかを理解し、自らの研究の社会対応力の強化を図ることを目的としています。このため、直接に高齢者を研究対象とする方に限らず、高齢社会の何らかの課題に高い関心を持ち、その解決に貢献する研究に取り組む方を、幅広く募集します。

【追加募集の対象】

- ・修士1年：2021年4月入学者、2021年10月入学者（募集人数：4名以内）
- ・修士2年：2020年4月以前の入学者、2020年10月入学者（募集人数：4名以内）
- ・ただし、下記に示すプログラム参画専攻に在学し、かつ博士課程進学を決意している方

【工学系研究科】全専攻【人文社会系研究科】社会文化研究学専攻、【教育学研究科】総合教育科学専攻、学校教育高度化専攻、【法学政治学研究科】総合法政専攻、【総合文化研究科】広域科学専攻、【農学生命科学研究科】生産・環境生物学専攻、応用生命化学専攻、水圏生物科学専攻、農業・資源経済学専攻、生物・環境工学専攻、応用動物科学専攻、【医学系研究科】国際保健学専攻、健康科学・看護学専攻、【新領域創成科学研究科】先端エネルギー工学専攻、人間環境学専攻、社会文化環境学専攻、国際協力学専攻、【情報理工学系研究科】知能機械情報学専攻、【学際情報学府】学際情報学専攻

※ 先端学際工学専攻、獣医学専攻、社会医学専攻、生殖・発達・加齢医学専攻、外科学専攻は博士課程のみですので今回の対象とはなりません。

※ 本プログラムでは現在「参画専攻の拡大」を実施中のため、新たに参画専攻が上記に加えられることがありますので、最新情報はHPでご確認ください。

【プログラム改革について】

本プログラムでは、より魅力的なプログラムに改革するために、教育プログラムのさらなる充実と修了要件の緩和（16単位から7単位へ、必修単位を3単位のみへ）を実施しました。これとともに、2022年度から「履修生への経済的支援のさらなる充実」も計画しております。なお、これらの変更は、2021年度以前に採用された履修生に対しても適用する予定です。

【募集スケジュール】

9月24日（金）18:00-19:00	第1回 募集説明会（@Zoom下記HP参照）
10月2日（土）16:00-17:00	第2回 募集説明会（@Zoom下記HP参照）
9月27日（金）～10月6日（水）17:00	申請書類受付期間
10月7日（木）9:00-11:00	面接
10月8日（金）9:00-10:30, 13:00-15:30	面接
10月10日（日）13:00-15:00	面接（予備）
10月11日（月）12:00	合格発表

※第1回、第2回募集説明会の内容は同じですが、Zoom参加者はその場で質疑に参加できます。なお、募集説明会のZoomの記録は、HPで随時見られるようにする予定です。

【募集要項・応募書類・問い合わせ先】

●募集要項・応募書類は、GLAFSホームページ<http://www.glafs.u-tokyo.ac.jp/>

●お問い合わせ：GLAFS事務局 info@glafs.u-tokyo.ac.jp

ホームページ→

